

<訪問学級の紹介>

日本海を一望し、飛行機が大空に飛び立つ姿が見えるNHU鳥取医療センター内に訪問学級があります。今年度は、中学部4名（病院生3名、在宅生1名）、小学部1名（在宅生）の計5名の子どもたちと6名の教職員でスタートしました。感染症対策をしながら授業を実施しているため、皆が一堂に集まって学習をすることが難しいのですが、いろいろな工夫をしながら友達との関わりを大切にしています。4、5月は新入生や誕生日を迎えた友達にくす玉割や歌や楽器演奏等の好きな活動を披露し、お祝いビデオレターにしてプレゼントしました。プレゼントする側の友達は、完成したビデオレターの自分の姿を見てにっこり。プレゼントされた友達も、「〇〇さん、おめでとう!」の声や友達が楽しそうに活動している様子を見聞きしてうれしいサプライズに少しびっくりした様子も見られました。

病室や自宅と離れた場所で学習をしても、これまでの学習の積み重ねから、リモートの向こうからの友達の声に視線を動かしたり、友達の様子に注目したりと、友達とのつながりをしっかりと感じている子どもたち。これからも、人と人とのつながりを大事にしなが^{まがり}ら学習に取り組んでいきます。（訪問主任：曲ひさか）



6月きらきらタイムより
青空きらきら運動会～旗を作ろう～

<高等部の紹介>

今年度の高等部は生徒54名でスタートしています。緊張の面持ちで入学してきた1年生も高等部の生活に慣れ、日々新しい学習にチャレンジしています。5月27日～6月7日にかけては今年度1回目の「産業現場等における実習（2、3年生）」「校内作業実習（1年生）」を行いました。企業や福祉事業所等、一人一人に合った進路を選択していくために、学校、実習先、保護者の皆様と話し合いながら進めているところです。実習は、普段の学校における学びの成果を発揮する場でもあります。「気持ちよくあいさつをすること」、「自分でできることは自分でやってみようとする事」、「皆と場を共有して活動すること」、「報告・連絡・相談」等どれも卒業後の社会生活に必要な力です。学校とは違う環境の中で、生徒はしっかりと自分の目標をもって実習に望んでいます。さて、今年度高等部の大きなテーマの一つに「高等部1、2年生における一人1台端末環境整備」があります。本校ではiPadを使って学びの幅を広げ、深めていくよう準備を進めています。ICT機器は便利な道具であると同時に、適切に情報テクノロジーを活用する力も求められます。学習の中では、基本的な機器操作に加えて情報モラルについても繰り返し学んでいきます。今後、使用のルールについても定まってきます。保護者の皆様と足並みをそろえながら、生徒一人一人を見守り、指導・支援していきたいと思っておりますので、御協力をよろしく申し上げます。（高等部主事：白^{しろ}水^{みづ} 健^{けん}一^{いち}郎^{らう}）



タブレットを使った学習

6月の予定

- 1日(木) 現場実習(高2・3)～6/7まで、歯科健診(小1・4、中1、訪)
- 8日(木) 校内宿泊学習(小5)～6/9まで、歯科健診(小2、中2・3)
- 12日(月) プール掃除
- 13日(火) 内科健診(小6、中1・3)
- 14日(水) 委員会活動⑤
- 15日(木) 歯科健診(小3・6、高1)、体験入学(小)
- 16日(金) 体験入学(高)
- 17日(土) 学習参観(性と生の教育)、保護者研修会、引き渡し訓練
- 19日(月) 振替休業日(学習参観)
- 20日(火) 体験入学(中)
- 21日(水) 体験入学(小)
- 22日(木) 修学旅行(中3)～6/23まで
- 23日(金) 体験入学(高)
- 27日(火) 体験入学(小)、耳鼻科健診(小6、中1、高3、訪)
- 28日(水) 児童生徒会役員選挙⑤⑥
- 29日(木) 体験入学(中)、耳鼻科健診(小2・5、高2)
- 30日(金) 体験入学(小)、内科健診(小1・3・5、中2、高2)



7月の予定

- 4日(火) 耳鼻科健診(小3、中2・3)、体験入学(高)
- 5日(水) 修学旅行(高3)～7/7まで
- 6日(木) 体験入学(中)
- 7日(金) 体験入学(小)、夏季休業前個人懇談～12日まで
- 10日(月) 中学部と訪問学級の交流
- 11日(火) 体験入学(高)、耳鼻科健診(小1・4、高1)
- 12日(水) 全校集会⑤
- 13日(木) 校外宿泊学習(中2)～14日まで
- 14日(金) 体験入学(小)
- 18日(火) 体験入学(中)
- 21日(金) 第1学期終業式
- 22日(土) 夏季休業日開始 ～8/24まで



【紹介コーナー】令和5年度 スクールカウンセラー

こんにちは。スクールカウンセラーの泉 久美子です。今年度の4月から、週に1回程度、勤務しています。カウンセリングについて児童生徒の皆さんに説明をする際には、「心の中のもやもやは、放っておくと、モンスターみたいにどんどん大きくなってしまふことがある。そのモンスターを退治するには、外に引きずり出すこと、つまり、人に話すことが大切。」と伝えていきます。もちろん言葉でうまく表現できない子どもさんもいますので、表情や行動も大切に見ていきたいと考えています。「相談して良かった。」と思ってもらえるようなカウンセリングになるよう、努力しているところです。保護者の皆様も「気になる事がある。」「ちょっと話がしたい。」など、どんなことでも構いませんので、是非、お気軽にご相談いただけたらと思います。担任の先生等を通じて、お申し込みください。どうぞよろしくお願ひします。

